

六〇年代に十年の歳月をかけて行われた総合調査による、カンボジアの百科全書。豊かな環境に見事に適応した農民の暮らしを、生き生きと描き出す不朽の名著。

カンボジアの農民

自然・社会・文化

J・デルヴェール著／石澤良昭監修・及川浩吉訳

カンボジアでは生きる喜びが満ち溢れているのを感じる。貧しいのに何故なのか。それは人々の心が満たされているからに他ならない。言い換えると、人間の本来的な考え方が健全に機能し、巨大な自然とまっすぐ向き合って暮らし、それぞれが生活の中で満足を覚えている、という当たり前のことである。

カンボジアが、学ぶべき「知」の遺産の宝庫であることを実証しているのが本書である。上座部仏教をよりどころに精神の平安を得た人々、生きる術とは何か、そつした智慧を本書の随所に見出すことが出来る。原著者のジャン・デルヴェール氏は、もとパリ大学の教授で、東南アジア地域研究随一の碩学であり、東南アジア人文地理学の泰斗として知られる。同教授が一九四九年から一〇年にわたりカンボジア農村調査を実施し、その成果としてまとめられたのが本書である。カンボジアの伝統的村落を自然・社会・文化の各方面から解明した世界で初めての著作であり、東南アジア研究の不朽の名著として名高い。

原書は七〇〇余頁に及ぶ雄編であるが、その価値をいち早く認め、一〇年にわたる現地勤務のかたわら、刻苦勉励全訳の大業に挑まれたのが故及川浩吉氏である。氏は完訳本の完成を待たず、惜しくも一九九八年逝去されたが、関係各位の尽力によりこの度刊行の運びとなった。本書のような本格的な東南アジア地域研究の全訳刊行は初めてであり、二一世紀のわが国における東南アジア研究の基本資料となるものであると確信している。研究者はもとより、広く学界・関係諸氏の座右に置かれんことを願うものである。(石澤良昭)

本書の内容と特色

第二次大戦と内戦の間に、フランス・カンボジアの官学合同で行われた唯一の総合調査を完訳。農業国カンボジアの文化や社会経済を、豊富な資料をもとに、自然・人文・社会の各項目で描写。乾季と雨季の流水変化など、複雑な自然環境に適合した独自の伝統的生活文化を、実証的に分析。作業・道具・動植物から水利技術にいたるまで、農漁村の實際を、緻密な図表・貴重な写真を交え紹介。

訳者序文／著者序文／推薦序文(元カンボジア大使 今川幸雄)
総説

- 第1部 環境 カンボジア平野
 - 第一章 雨／第二章 平野の起伏と洪水／第三章 土壌／第四章 植生
 - 第2部 農村文化
 - 第五章 人／第六章 衣・食／第七章 家とブーム／第八章 道具と家畜／第九章 農村の手工業／第一〇章 トナウト(オオギヤシ)
 - 第3部 住民と経済
 - 第十一章 住民／第十二章 稲作者／第十三章 畑地の農民／第十四章 農民の国勢回復
 - 第4部 農村社会
 - 第十五章 農地の経営／第十六章 土地の所有／第十七章 商業の独占と生活水準
 - 第5部 地方の生活
 - 第十八章 四本腕平野地方／第十九章 コンボンチャム地方／第二〇章 湖水平野
- 結び／監修者解題／参考文献／写真・図表一覧／索引

体裁

・A5判・上製・函入り
・八〇〇頁(写真図表多数)

定価

・一五〇〇円
(本体価格/税別)

発行所 風響社

114-0014 東京都北区田端四 一四 九
電話〇三(三八二八)九二四九
<http://www.fukyo.co.jp>

注 文 書

流通センター
取扱品

地小版

発売

風響社

TEL: 03-3828-9249

本体

一五〇〇円

部

J・デルヴェール著(石澤良昭監修・及川浩吉訳)
カンボジアの農民 自然・社会・文化

ISBN4-89489-001-1 C3025 ¥15000E

【お客様控え】

ご氏名
ご住所

お電話

月 日